

## お知らせ・取材案内

立命館アジア太平洋大学  
2018年5月10日 配信 APUリリース 2018-05

### 津波を想定した「第2回 防災まちあるき」を開催

*How would you survive a tsunami?*

津波をどうやって生き延びる？

APUの言語教育センターの日本語教員と、別府市役所、別府インターナショナルプラザが協働で「津波」を想定した防災について考える「防災まちあるき」を行います。当日は2kmほど別府市内を歩きます。

#### 詳細

日時：5月13日（日）13:00-15:30（12:45集合）

場所：別府インターナショナルプラザ（別府市京町11-8 APUプラザ1F）からスタート。

参加者：APU国際学生 約40名、別府市民 約40名

目的：災害時に備え、避難方法や避難所などを実際に確認します。  
国際学生が別府の町について知り、地域住民の方々と繋がるきっかけを作ることで、いざというときにお互いが助け合える関係を築きます。  
やさしい日本語を用いて、言語に不安があってもコミュニケーションが取れるようにします。

内容：①別府市役所 防災危機管理課より、津波が来た場合どのような行動をとれば良いのか、どんなことに気をつければいいのかなどのレクチャーをうけます。

②国際学生と別府市民の方々がグループになり、①のレクチャーで学んだ避難の知識をもとに社会福祉会館（別府市上田の湯町）まで、避難経路や避難所を確認しながら歩きます。

③到着後、社会福祉会館までの道のりで気づいたことなどについて、グループディスカッションを行います。

※APUの日本語教員は、「防災」や「やさしい日本語」に関する様々なイベントを定期的に行っています。昨年12月に行った「第1回 防災まちあるき」では、別府駅から別府市内の避難所4箇所（別府市公会堂、別府アリーナ、不老泉、山の手小学校）までを歩き、約60名が参加しました。

※取材をご希望の場合、広報まで事前にご連絡ください。

【お問い合わせ・取材お申込み】 学長室（広報）担当：下村、ジョーンズ、宮腰  
〒874-8577 大分県別府市十文字原1-1 Tel: 0977-78-1114 携帯：090-5473-3803

ウェブサイト：<http://www.apu.ac.jp> Email：[r-apu@apu.ac.jp](mailto:r-apu@apu.ac.jp)

フェイスブック：<https://www.facebook.com/RitsumeikanAsiaPacificUniversity/>